

press release

2009 年 7 月 17 日

マース ジャパン 「目黒リバーサイドフェスティバル」に参加

盲導犬普及推進に向けた体験イベントや犬のしつけをテーマにしたトークショーを開催

マース ジャパン リミテッド(本社:東京都目黒区、社長:デビッド・ティーズデイル、以下「マース ジャパン」)は、7月25日(土)、26日(日)に目黒区で開催される「目黒リバーサイドフェスティバル 2009」(目黒区、目黒区商工まつり運営委員会主催)に参加し、盲導犬育成支援に向け盲導犬デモンストレーションや犬のしつけに関するトークショーを開催します。

「目黒リバーサイドフェスティバル」は、今年で46回目を迎える目黒区の夏祭りの一つで、区内の企業と区民がふれあう機会を作ろうと始められたものです。長い歴史とともに目黒区の恒例行事として根付き、昨年は2万人もの来場者で賑わいました。

人とペットが共に暮らす笑顔あふれる社会の実現を目指すマース ジャパンは、様々な社会貢献活動を展開しており、1991年には「ペディグリー盲導犬育成支援プログラム」を立ち上げ、盲導犬の育成と普及に向けた活動を長年推進してきました。さらに今年から目黒区と協力し、ペットの飼育マナーの向上などを推進する活動を進めています。

こうしたマース ジャパンの取組みに基づき、今回の「目黒リバーサイドフェスティバル」では、目黒区の皆さんとともに盲導犬の必要性や育成について考えたり、犬のしつけを通して正しい飼育とマナーを学んでいただいたりできるよう、(財)日本盲導犬協会の協力を得て、プログラムを企画しました。「盲導犬デモンストレーション」では、盲導犬訓練の様子を紹介する他、来場者の皆さんに盲導犬との歩行や、ふれあいを体験していただく予定です。また、数々の優秀な盲導犬育成の経験を持つ、日本盲導犬協会付設盲導犬訓練士学校のゼネラルマネージャー多和田悟さんをお迎えして、「盲導犬流、愛犬のしつけ方」というテーマでトークショーを行います。数多くの盲導犬育成の経験に基づく、愛犬のしつけ方や気持ちの理解などについてお話いただきます。

また、両日とも、このフェスティバルのメイン会場の一つである目黒区体育館内にマース ジャパンのブースを設け、盲導犬育成活動の紹介や、盲導犬育成募金への協力の呼びかけを行います。また募金にご協力いただいた方にペットフードをプレゼントします。

マース ジャパンの社長のデビッド・ティーズデイルは次のようにコメントしています。「区内の他の企業の方々とともに、このフェスティバルに参加し区民の皆さんと交流できることを大変嬉しく思います。夏休み最初の週末でもあり、多くのお子様方にも参加いただき、楽しい夏休みの思い出を作っていただきたいと思います」。

イベントに関する詳細は別紙をご参照ください。

「第 46 回目黒リバーサイドフェスティバル 2009」

マース ジャパンの参加プログラム

- ◆ 日時： 2009 年 7 月 25 日(土)、26 日(日) 10:00-17:00 入場無料
- ◆ 場所： 目黒区民センター
(目黒区目黒 2 丁目 4-36、JR 目黒駅徒歩 10 分)

- ◆ プログラム： 盲導犬育成プログラム「盲導犬デモンストレーション」
25 日(土) 10:45~
26 日(日) 10:45~
会場： 目黒区民センター内目黒区 3F 体育館ステージ

多和田悟氏トークショー「盲導犬流愛犬のしつけ方」

26 日(日) 13:00~、16:15~ (全 2 回)

会場： 目黒区民センター内目黒区 3F 体育館ステージ

その他のプログラムについては、www.meguro-river.com にてご覧いただけます。

* メディアの方にもご参加いただけますので、取材ご希望の方は下記までご連絡ください。

〈本件に関するお問合せ先〉 マース ジャパン リミテッド 広報部 (03-5434-3334)

マース ジャパン リミテッドについて

マース ジャパン リミテッドは 1976 年に設立、ペットフード事業、スナック菓子事業、ドリンク事業を展開している。主軸事業のペットフード製品ではペディグリー®、カルカン®ウイスクス®、シーザー®、シーバ®、パーフェクトフィット®、グリニーズ®等のトップブランドを持つ。親会社のマース インコーポレイテッドは、世界 79 カ国世界で事業を展開、その製品は 180 ヶ国以上で販売されている。グローバルでの総従業員数は 65,000 名以上、2008 年度の世界における年間総売上高は 280 億米ドル。国内従業員数は約 250 名。<http://www.marsjapan.co.jp/>